

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (3551)6215~9
ロシア東欧経済研究所 購読料 送料共前納 ・ 1ヵ月 1,200円 1ヵ年 14,000円

平成7年3月25日

No. 984

1994年の日口貿易 —輸出の不振で不均衡が拡大—

はじめに

このほど大蔵省は1994年の日本の通関実績を発表した。そこで本号では、大蔵省発表の貿易統計にもとづいて当会が作成した、1994年の日口貿易の商品別輸出入の動向を紹介する。なお、付属資料として1994年の日本とC I S・東欧各国との輸出入額の一覧表を掲載するので、あわせて参照されたい。

総額は2年連続で回復 1994年の日口貿易の総額はドル・ベースで、前年比9.1%増の46億5,752万ドルであった。日口貿易はドル建ての総額でみるかぎり、1992年を底として、ここ2年間は回復基調にあったということになる。ただし後述のとおり、日本側の輸出不振による入超の恒常化と、円換算の貿易規模の長期的縮小傾向という、2つの大きな構造的問題を抱えていることを指摘しなければならない。

日本の輸出 1994年の日本の対口輸出は11億6,716万ドルで、前年比22.2%低下した。1994年の輸出が低調だった原因としては、同年が大型商談の谷間にあたってしまったことがあげられる。1993年に対口輸出が回復したのは、ガスプロム向けの鋼管および建設機械の輸出に貿易保